

Dotline
Social 3.0

〒261-7135
千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1
ワールドビジネスガーデンマリブウエスト35階
TEL:043-307-5095/FAX:043-307-5096

コーポレートサイト
<https://www.dotline-jp.com/>



採用サイト
<https://recruit.dotline-jp.com/>



医療 & 福祉の
ワンストップサービス



株式会社ドットライン キャリア採用パンフレット

RECRUIT PAMPHLET

DotLife DotHome DotStay DotCenter DotJunior DotWork DotInnovation

Founder Message

創業ストーリー

原点との出会い

大学時代、重度訪問介護のアルバイトを通じ、ある方と出会いました。脊椎損傷により首から下が不自由という重い障がいを抱えながらも、様々な器具を駆使しながら誰よりも精力的に働く、その事業所の社長です。その姿に私は深い感動を覚えました。「人は、工夫やサポートがあれば、障がいを持っていても力を発揮できる」——そう確信した瞬間でした。

この出会いが、私の原点です。この経験から、障がいを理由に働けない人を支援する、現在のドットラインの就労支援事業が生まれました。

人の最期って、こんな悲しいのか

祖母の死は、私の人生を大きく変える出来事でした。明るくユーモアにあふれていた祖母が、要介護状態になってからは別人のように弱気で乱暴になってしまったのです。ホームヘルパーを拒み、祖父が老々介護で支え続けましたが、やがて共倒れに。施設に入所し、「家に帰りたい」と泣き続ける祖母の姿に、私は介護の現実と社会の仕組みの不十分さ、そして自分の無力さを痛感しました。

「誰もが自分らしく人生をまっとうし、幸せに死ねる社会をつくりたい」——その思いから地元・千葉市で訪問介護事業「夢のまち」を立ち上げました。2014年、ドットラインの挑戦が始まりました。

「もうすぐ死ぬけど、なんか幸せだ」

介護や福祉に取り組む中で、私が強く感じた課題は「支援の切れ目」でした。人生のどんな場面でも安心して支援を受けられる“ワンストップ支援”の実現を目指し、医療・福祉・保育・教育と支援の幅を広げてきました。

そんな中、2022年5月に実父が末期がんであることがわかりました。「お前のところのサービスを使って、自宅で最期を過ごしたい」——それが父の願いでした。私たちの手で父を支え、4か月後の11月7日早朝、家族に囲まれて穏やかに旅立ちました。「もうすぐ死ぬけど、なんか幸せだ」——それが父の最期の言葉です。

そのとき私は、改めて心に誓いました。もっとサービスの質を高め、さらに多くの人に、人生の最後まで「今を生きる喜び」を届けようと。

落ちこぼれノートからポーターレーサー、医療福祉の経営者へ！

もっと詳しい創業ストーリーはこちらから！



Comes, heroes!

次のヒーローは、あなただ。

ドットラインの使命は、地域の「困った」を「ありがとう」に変えること。私たちは、誰もが健康で、自分らしく生きられる毎日を支えることを仕事としています。

ドットラインでは、そんな支え手として日々現場で活躍する仲間たちを「ヒーロー」と呼んでいます。困っている人のそばに駆けつけ、目の前の一人の人生を少しでも明るくする。それが、私たちの考えるヒーローの姿です。

人を助けたい。地域を強くしたい。国を変えたい。なによりも、誇り高い仕事をしたい。

そう思う人たちは、ぜひ行動をとってほしいです。次のヒーローは、あなたです。今、この文章を読んでいる、あなたのことです。

垣本祐作

代表取締役 兼 グループCEO 垣本 祐作



MISSION

私たちの社会的な存在意義

幸せの循環創造

Social Well-being

私たちは、仕事を通じて“幸せが循環している社会”を創ることを使命とする。まず、自分が“幸せ”であることで他人を“幸せ”にできる。他人を“幸せ”にすることで、その人の周りの人々、つまり自分が“幸せ”になる。それを私たちがコツコツ続けることで、大きな範囲で“幸せ”が循環して、社会が“幸せ”で満ちる。私たちは、その“幸せの循環”を生み出す心臓部となることが存在意義である。

VISION

私たち自身が目指す姿
地域の「困った」を
「ありがとう」に変える。®
Social Heroes

私たちの目指すべき姿、それは「ヒーロー」です。常に現場主義で、困ったときに駆けつけ問題を解決する。いつも明るくユーモアがあり、地域や社会に夢と希望をもたらす。そして何よりも、自らが幸せであり、人を幸せにできる存在。私たちは、日本に存在するあらゆる「困った」の声を、いきいきとした「ありがとう」の言葉に変える最強のヒーロー集団として、揺るぎない信念と誇りのもと、事業を行ってまいります。

VALUE

私たちが顧客に提供する価値
幸せを「まもる」「はぐくむ」
「めぐらせる」
Social Business3

ドットラインが顧客に提供する価値は、持続的に幸せを生み出す仕組みづくり。その仕組みは、幸せを「まもる」「はぐくむ」「めぐらせる」3つの事業カテゴリーからなります。そして、それぞれがワンストップでつながることで、誰一人取り残されない社会を実現します。ミッションである「幸せの循環創造」を体現した、一つひとつの事業=Dotの連なりが、幸せの線=Lineを結ぶ。ドットラインという社名に込められた想いが、そのまま事業構造になっています。

TAGLINE

私たちのブランドメッセージ

Social 3.0

社会課題と、ひとりの幸せを接続する。

「Social 3.0」とは、私たちが目指す新たな社会課題解決モデルです。社会課題に対して、行政が主導し個々の課題に取り組んだモデルを Social1.0、民間が参入し個々の課題解決に取り組んだモデルが Social2.0 であるのに対し、Social3.0 は、社会課題を面で捉え、多領域が連携して解決にあたるこれからのモデルです。私たちは次世代のソーシャルビジネスカンパニーとして独自に Social3.0 の概念を提唱し、その実現を推進することで、超少子高齢化をはじめとする日本の社会課題を解決し、世界へ向けてこのモデルを展開していきます。

Basic8 従業員の価値基準

ドットラインは多様性にあふれた会社です。社員の年齢や性別、職種や生活歴はさまざまで、豊かな個性を私たちは尊重しています。しかし、一方で私たちはチームで働いています。チームで最大の成果を得るには、一致団結できる統一された価値判断基準が必要です。ベーシック8は、チームに所属する上での従業員一人ひとりの行動レベルでの正しい「考え方」「価値判断基準」を規定したものです。ドットラインにおける全ての行動は、このベーシック8に照らし合わせて行われています。

1 組織(チーム)で成果を出す



- 組織(チーム)の中での一人ひとりの位置、役割を認識し、組織(チーム)行動する。
- 報告、連絡、相談を重要として、組織力(チームワーク)で勝つ企業にする。
- 主語は“私”でなく“私たち”である。

2 個の成長を追求する



- 個の成長が最も組織(チーム)貢献に繋がる。
- 常に目標を設定し、目標達成への集中力と自實力で成長を続ける。
- できないことをできるようにすることで、成長を喜びや幸せにする。

3 信頼関係の構築を最優先する



- 仕事の定義は、組織(チーム)内、お客様への信頼関係を構築することとする。
- 信頼関係構築ができるからこそ、専門的な技術やサービスの質が最大化する。
- 信頼関係は、毎日コツコツと時間をかけて築いていく。

4 スピードを重視する



- 誰よりも早い行動で信頼を勝ち取る。
- 時間の感覚を鋭く持ち、早いということを何よりも強みにする。
- 素早く決定し、素早く行動に移し、素早く軌道修正し、素早く成功する。

5 変化し続ける



- 全てのものは変化する。現状維持は衰退の始まりであり、最大のリスクとする。
- 全てテストと捉えて、とにかくまずやる。その経験が思考の変化を柔軟にさせる。
- 不必要な恐怖や知識偏重で、人のチャレンジ、行動の変化を阻害してはならない。

6 過去2割、未来8割の思考



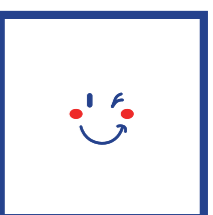
- ワクワクする未来をイメージして行動する。
- 過去のことはデータとして捉えて、未来への行動変化を重視する。
- 過去より、未来を中心に話をする。

7 組織への誇りと仕事へのプロ意識を持つ



- 自身の所属する組織に誇りを、自身の仕事にプロ意識を持つことで、仕事を楽しめる。
- 組織(チーム)の看板を磨き続けることが、自身への誇り、成長にもなる。
- プロフェッショナルとして、組織(チーム)と外部に有益性を発揮する。

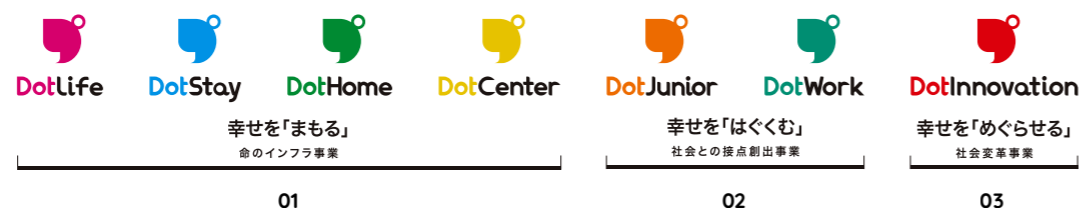
8 ユーモアを持って生きる



- 心の中の柔らかい愉快な部分を大切にする。
- 常に人生を楽しみ、笑いを大切にすること。
- 壁があるうが、谷があるうが、失敗しようが、ユーモアで乗り切る。

Social Business 3

私たちの事業構造



ドットラインが顧客に提供する価値は、持続的に幸せを生み出す仕組みづくり。その仕組みは、幸せを「まもる」「はぐくむ」「めぐらせる」3つの事業カテゴリーからなります。そして、それぞれがワンストップでつながることで、誰一人取り残されない社会を実現します。ミッションである「幸せの循環創造」を体現した、一つひとつの事業=Dotの連なりが、幸せの線=Lineを結ぶ。ドットラインという社名に込められた思いが、そのまま事業構造になっています。

7 Dots, 1 Line 7つの事業で生み出す“幸せの循環創造”

ドットラインはミッションである「幸せの循環創造」を実現するため、医療・福祉・教育をはじめとする多領域で7つの事業を展開しています。各事業は、幸せを「まもる」「はぐくむ」「めぐらせる」というフェーズのなかに位置づけられ、それぞれの役割を明確化。事業という「点」=7つの Dotが、「幸せの循環創造」という1本のLineを形成します。

[\詳しくはこちら/](#)



DotLife

訪問看護・リハビリ事業
在宅医療(訪問診療)事業
訪問介護事業
訪問美容事業

DotHome

ナーシングホーム事業
医療対応型障がい者グループホーム事業
障がい者グループホーム事業

DotStay

看護小規模多機能型居宅介護事業
医療多機能型生活介護事業
小規模多機能型居宅介護事業
短期入所生活介護事業
通所介護事業

DotCenter

地域包括支援センター(行政受託)事業
居宅介護支援事業
相談支援事業

幸せを「まもる」 命のインフラ事業

Social Business 3

幸せを「はぐくむ」 社会との接点創出事業

DotJunior

児童発達支援事業
放課後等デイサービス事業
認可保育園事業
企業主導型保育園事業

DotWork

就労移行支援事業
就労継続支援A型事業
就労継続支援B型事業
自立訓練事業

幸せを「めぐらせる」 社会変革事業

DotInnovation

スポーツ&エンターテインメント事業
学校法人/教育事業
税理士法人/経営支援事業
ローカルメディア事業
M&A事業
ベンチャー投資事業

01

The first one out from Social Business 3, Infrastructure for a life.

命のインフラ事業

幸せを、まもる。

「幸せ」とは、「不幸せではないこと」が大前提です。「不幸せ」の最たるものは、自身や大切な人が、十分な支援も受けられずに命の危機にさらされている状態です。

ドットラインの事業の最優先事項は、こうした不条理な状況をなくして暮らしの不安を解消していくことです。訪問、入居、通所、相談、計画などのあらゆる事業を通して、肉体的・精神的な命を「まもる」リアルなインフラを構築します。

02

The second one out from Social Business 3, connecting society.

社会との接点創出事業

幸せを、はぐくむ。

人間は社会的存在であり、社会の中での多様な人との関わりの中で、幸せのかたちを見出していきます。ドットラインは、子育て、療育、就労支援事業などを通して、個人と社会のつながりを創出し、一人ひとりが社会の中で自分らしい生き方を送れるよう支援しています。小さな幸せの芽を切れ目なくはぐくみ、大きく花開かせます。

03

The second one out from Social Business 3, social innovation.

社会変革事業

幸せを、めぐらせる。

一人ひとりが幸せになり、その幸せが社会に広がっていく。それが、私たちの掲げる「幸せの循環創造」のかたちです。実現のためには、循環の障壁となる社会構造や仕組みを変えていく必要があります。ドットラインは社会課題解決のため、既存の枠組みを超えて新しい産業構造を創り、ソーシャルイノベーションを起こす事業や活動に挑戦しています。ドットライン特有の創造する能力で、より優れた社会サービスを創造して、この国の新しい未来をつくり、社会のすみずみまで幸せをめぐらせていきます。



All-round service for a life.

ライフステージを切れ目なく支える
医療・福祉のワンストップサービス

旧来の医療・福祉の世界では、年齢や症状の変化、地域に対応できる事業所がないことが理由で、支援に切れ目が生じていました。

ドットラインは、年齢や症状の変化にかかわらず「ゆりかごから墓場まで」一貫して社内でサポートできる体制を整え、一生涯安心してサービスを受けていただける「医療・福祉のワンストップサービス」を地域モデルとして確立することに成功しました。

※このワンストップの医療福祉モデルが革新的・独創的な社会福祉実践として、学術的に評価され、厚生労働省設立の日本社会事業大学 社会福祉学会より「木田賞(実践奨励賞)」を受賞しました。

ドットライン 事業・職種一覧

ドットラインでは多角的に事業を展開しており、多彩な事業と職種の中から、自分らしいキャリアを選べます。事業や職種を越えたチャレンジも可能。あなたの可能性を、どこまでも広げられる環境です。

医療・介護

在宅医療・介護 訪問診療、訪問看護・リハビリ、訪問介護 重度障がい者訪問介護	地域ケア支援 地域包括支援センター 居宅介護支援、相談支援	施設介護 デイサービス、ショートステイ 小多機、看多機、有料老人ホーム			
相談員	看護師	医師	主任ケアマネジャー	ケアスタッフ	介護福祉士
作業療法士	言語聴覚士	理学療法士	ケアマネジャー	調理員	ドライバー
ケアスタッフ	介護福祉士	保健師	社会福祉士	相談員	看護師
サービス提供責任者	ケアマネージャー	相談支援専門員	理学療法士	ケアマネージャー	

障がい福祉

療育支援 児童発達支援、放課後等デイサービス 重心型児童発達支援、重心型放課後等デイサービス	障がい者グループホーム	就労移行支援・自立訓練					
児童指導員	保育士	看護師	サービス管理責任者	ライフアシスタント	サービス管理責任者	ジョブコーチ	心理士
作業療法士	理学療法士	言語聴覚士	医療対応型グループホーム	就労継続支援A型			
心理士	児童発達支援管理責任者	サービス管理責任者	ライフアシスタント	看護師	サービス管理責任者	ジョブコーチ	
		生活介護	就労継続支援B型				
		サービス管理責任者	ライフアシスタント	看護師	サービス管理責任者	ジョブコーチ	

保育

小規模保育園	
保育士	調理員
保育補助	運営支援スタッフ
認可保育園	
保育士	調理員
保育補助	運営支援スタッフ

イノベーション

税理士法人	学校法人	スポーツ&エンターテインメント事業
税理士	講師	選手
社労士	事務	広報
事務	広報	事務
経営コンサルタント		営業企画

本社

地域連携室	事業企画	店舗開発	プロモーション	総務	情報システム
内部監査	経理	請求	管理会計	法務	
労務(給与)	労務(雇用)	組織開発	教育研修	採用企画	新卒/中途採用

福利厚生・社内制度

- 1 明確な評価制度**
給与改定は1年に2回(4月と9月)です。3ヶ月ごとに評価基準が定められ、その達成率によって給与改定額が決まります。年功序列ではなく、出した結果によって給与が決定されます。
- 2 企業内大学制度**
事業別研修のほか、全事業共通で入社後研修や入社3か月後、6か月後の研修、社長のお話を直接聞ける入社オリエンテーション等、年間300回以上の研修を実施しています。
- 3 HEN-SHIN制度**
先輩社員がモデルヒーロー(メンター)として新人をサポートします。マンツーマンで動くため、わからないことや不安をすぐに解消でき、安心して働くことができます。
- 4 資格取得支援制度**
仕事に必要な資格取得費用・研修費を会社が全額支援しています。無資格・未経験で入社しても、働きながらスキルを身につけ、キャリアアップや市場価値の向上を目指せます。
- 5 プレ昇格制度**
昇格前に昇格後の働き方を体験できる「プレ昇格制度」を導入しています。「やっぱり向いていない」と感じたら、本昇格を辞退することも可能なため、安心してチャレンジできます。
- 6 社内転職制度**
一人ひとりの目標の変化やライフステージの変化に対応するために、社内転職制度を用意しています。グループ全体で医療、障害福祉、教育、本社部門など横断的なキャリアプランを描けます。
- 7 社内ルール制度**
全員が共通認識を持てるよう、社内ルールや言葉の定義を「見える化」。定期的に「ルール改善会」を開催しており、入社1か月のパート勤務のクルーの提案が全社ルールになった実績もあります。
- 8 クルー紹介制度**
ご友人やご家族をドットラインに紹介し、その方が入社すると、紹介者と入社者の両方に紹介手当を支給します。2024年度には、この制度を通じて170名からの応募がありました。
※諸条件あり 詳しくはお問い合わせください。
- 9 保育園無料制度**
企業主導型保育園を6施設運営しており、0~2歳までのお子さんを無料でお預かりしています。雇用形態に関係なく、アルバイト・パート勤務でも利用可能です。
※諸条件あり 詳しくはお問い合わせください。
- 10 時短勤務制度**
育児や介護等のライフイベントに合わせ、時短正社員として勤務が可能です。育児を理由とする場合、お子様が小学校を卒業するまで本制度を利用できます。
※諸条件あり 詳しくはお問い合わせください。
- 11 ハラスメント相談窓口設置**
安心して働ける環境づくりのため、全クルーがいつでも利用できるハラスメント相談フォームを設置しています。秘密厳守で人事部に直接相談できます。
- 12 終身雇用型退職金制度 ~マネープラン2000~**
業界最高水準の退職金制度をご用意しています。会社による積立に加えて、ご自身の積立も可能。運用状況によっては、退職時に2,000万円以上の受け取りも目指せます。

社内ルールの一部をご紹介します



全員「~さん」付け
丁寧語で会話

役職や年次に関係なく、勤務中は互いに「~さん」付け・丁寧語。一緒に働く仲間への敬意を大切にしています。



飲み会の強制参加は
禁止

ドットラインでは「仕事は仕事、プライベートはプライベート」。勤務時間外の半強制的な飲み会の誘いは禁止しています。

多角的経営ならではの取り組み



PIPs **ピップス**
Project ISSEN Projects

2031年末までに年間売上1,000億円を達成し、ドットラインが医療・障がい福祉分野で世界をリードする企業グループとなることを目指し、部門横断型のプロジェクトを実施しています。プロジェクトには、多様な事業から選ばれたメンバーが参加しています。

数字で見るドットライン

| 拠点数

194 拠点

※2025年5月時点

| 売上高

102.7 億円

※2024年実績

| 従業員数

1,912 人

※2025年5月時点

| 平均残業時間

4.4 時間/月

※2023年実績

| 平均有給取得日数

9.5 日

※2023年実績

| 女性管理職比率

37.8 %

※2023年実績

| 産育休取得率

100 %

※2023年実績

CORPORATE PROFILE

グループ企業

※私たちはグループ全体をドットラインと総称しています。

- 株式会社ドットラインホールディングス
- 株式会社ドットライン
- 株式会社コネクト
- 株式会社ブリッジ
- 株式会社アイ・ドット
- 株式会社ドットライン・ゼルバ
- 医療法人社団 夢双会
- 学校法人Dot学園
- ドットライン税理士法人
- ドットライン社会保険労務士法人
- 株式会社ニュー・クックリーフ
- 株式会社GFS
- 有限会社ゼロ

設立

2011年11月21日

資本金

137,000,000円(グループ合計)

本社所在地

〒261-7135
千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1
ワールドビジネスガーデンマリブウエスト35階

連絡先

TEL:043-310-3805/FAX:043-307-5096
ウェブページ
<https://www.dotline-jp.com/>
お問い合わせフォーム
<https://www.dotline-jp.com/contact/>

従業員数

1,912名(グループ合計)

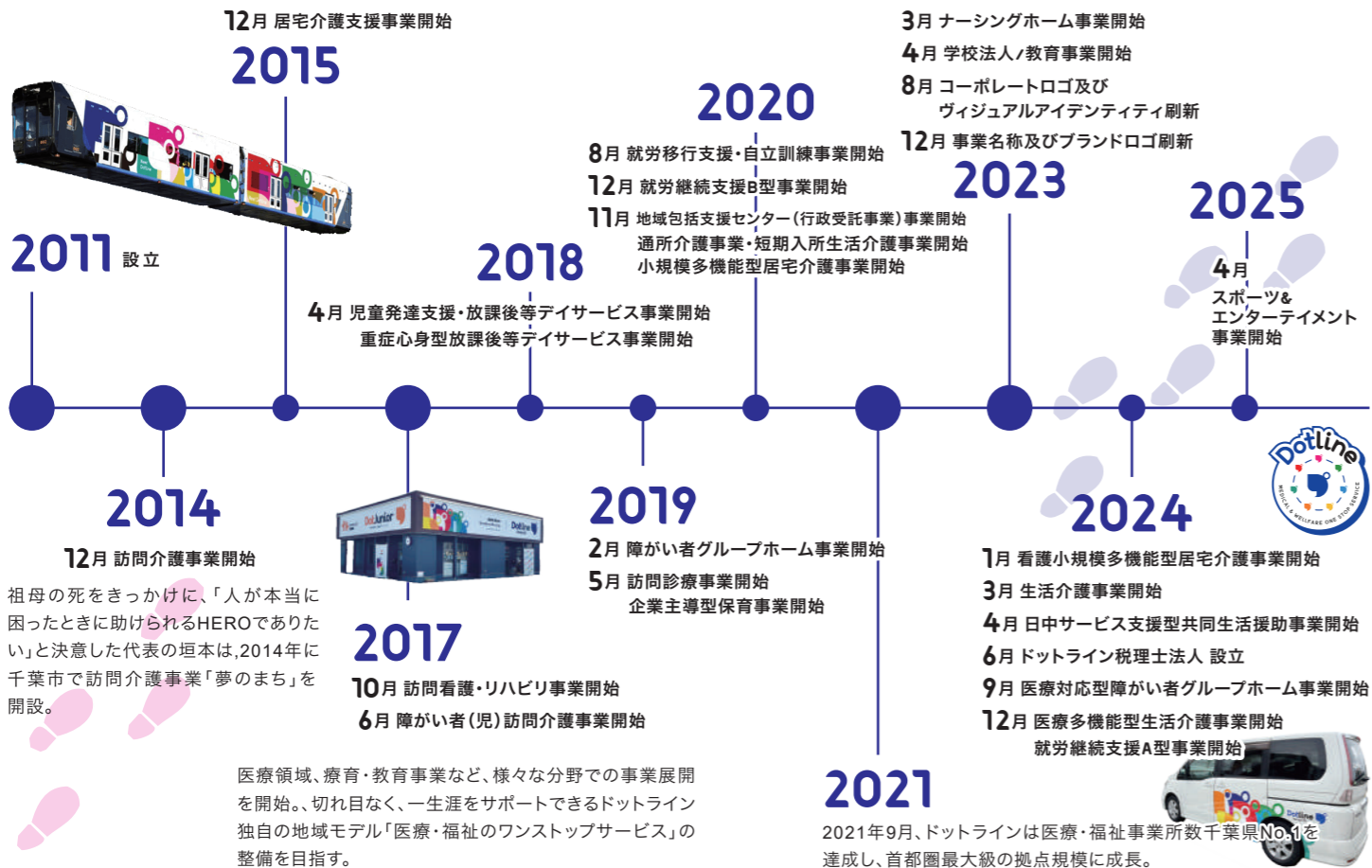
売上高

年商102億円(2024年実績)

取引銀行

- りそな銀行 千葉支店
- 京葉銀行 本町支店
- 千葉銀行 中央支店
- 千葉興業銀行 千葉支店
- 常陽銀行 千葉支店
- 千葉信用金庫 本店
- 銚子信用金庫 千葉支店
- 商工中金 千葉支店
- 日本政策金融公庫 千葉支店
- 日本政策金融公庫 東京支店

沿革



医療領域、療育・教育事業など、様々な分野での事業展開を開始。切れ目なく、一生涯をサポートできるドットライン独自の地域モデル「医療・福祉のワンストップサービス」の整備を目指す。

DIRECTORS + GENERAL MANAGERS



垣本 祐作
代表取締役兼グループCEO
1985年5月31日生
千葉県千葉市出身

略歴

千葉市立稲毛高校、日本社会事業大学 社会福祉学部卒。慶應義塾大学法学部(通信課程)学士入学。パソナグループ 株式会社ベネフィットワン(東証一部上場)にて、法人営業部として勤務後、ボートレーサー(競艇選手)試験に合格し、ボートレーサー養成所(108期養成員)入所。退所後、起業。日本初のボートレーサー試験予備校を設立し、合格者8割以上のシェア達成。マーケティング事業等を経て、2011年 株式会社ドットライン創業。2014年12月より医療福祉事業開始。

社外団体役職

一般社団法人 全国介護事業者連盟 千葉県支部名誉顧問(初代千葉県支部長)
一般社団法人 全国介護事業者連盟 障害福祉部会 役員
一般社団法人 千葉ライズ (Vリーグ所属バレーボールチーム 理事)
社会福祉法人 和心会 理事
社会福祉法人 オリブの樹 理事

資格

社会福祉士、介護福祉士、保育士、福祉住環境コーディネーター 2級、福祉用具専門相談員、宅地建物取引主任者、児童発達支援管理責任者、サービス管理責任者、喫煙吸引等研修 等

中尾 亮太
取締役
1987年1月25日生
千葉県千葉市出身



略歴

慶應義塾大学 理工学部、慶應義塾大学大学院 基礎理工学専攻 卒。フューチャーアーキテクト株式会社(東証一部上場)にて技術応用戦略室として研究開発に従事。医療法人社団 千葉中央ひかりクリニックにて事務長として勤務し、訪問診療の立ち上げを行う。2018年 株式会社当直連携基盤創業し、2019年 株式会社ドットラインの取締役に就任。

二川 一男
社外取締役

略歴

東京大学法学部卒。1980年厚生省入省後、厚生労働省大臣官房長、厚生労働省医政局長、厚生労働事務次官を歴任。2018年に内閣官房社会保障改革室政策参与に就任。その後、東し株式会社取締役、株式会社カナミックネットワーク取締役に就任。2024年 株式会社ドットラインの取締役に就任。



梅本 学
取締役 / 公認会計士 税理士 相続診断士
1985年7月4日生
愛知県岡崎市出身。
出生後、千葉県千葉市へ

略歴

早稲田大学大学院会計研究科卒。有限責任監査法人トーマツ(国内監査) 入所し、2012年公認会計士登録。テロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー 合同会社 出向、株式会社民間資金等活用事業推進機構 出向を経て梅本公認会計士事務所 開業、日本公認会計士協会千葉会 常任幹事に就任。2019年 株式会社ドットラインの取締役に就任。



橋本 和樹

取締役
1984年10月26日生
東京都文京区出身

略歴

ジェイ・ウィル・パートナーズ傘下の老人ホーム運営会社の事業再生に経営企画・営業企画として参画してベネッセHDにイグジジット後、ベネッセスタイルケアで新規事業開発、老人ホームの管理職を歴任。船井総合研究所にて、成長戦略実行支援、介護コンサルティング部門の中国オフィス開設を主導。ペインキャピタルとMBOを実施したニチイ学館に事業企画(執行役員)として参画。2024年 株式会社ドットラインの取締役に就任。



孫 悠然

取締役 / 医師
1991年6月6日生
東京都豊島区出身

略歴

私立武蔵高校、杏林大学医学部卒業。早稲田大学大学院経営管理研究科(MBA)入学。2019年国立国際医療研究センター病院にて初期研修修了し、医療社団法人アダット中野訪問クリニックにおいて、設立当初より訪問診療の体制整備に尽力。その後東京ジェネラルクリニック院長に就任。2021年 株式会社ドットラインの取締役に就任。



中村 紘章
監査役 / 弁護士 中小企業診断士
1981年11月1日生
千葉県柏市出身

略歴

東京大学法学部卒。東京大学法科大学院修了。2010年弁護士登録し、植松法律事務所入所。その後、宮城県中小企業再生支援協議会にて勤務。2015年中小企業診断士登録後、株式会社エスネットワークスにてコンサルティング業務に従事。2017年湊町法律事務所開業。2021年湊町法律事務所退所、オークス法律経営事務所開所。2020年 株式会社ドットラインの監査役に就任。



EXECUTIVE ADVISER

田邊 裕雄
顧問

略歴

1982年千葉市役所に入所後、保険福祉局長を務める。その後千葉市社会福祉事業団理事長に就任。他にも、千葉市社会福祉協議会会長、特別養護老人ホーム菜の花園施設長を歴任。2022年 株式会社ドットラインの顧問に就任。

